



監査ログ・フォレンジックWG

2006年11月7日



会合開催について

- 会合開催
 - 第一回 2005年6月23日
 - 第二回 2005年7月21日
 - 第三回 2005年8月19日
 - 第四回 2005年9月28日
 - 第五回 2005年10月21日



討議内容

- 前提となる法律論の勉強会
 - 不正アクセス禁止法
 - 不正競争防止法
- 「いつ」「誰が」「何を」など必要な言葉の定義
 - 「いつ」とは標準時とその間の差異が確認できること
 - 「誰が」は接続元という観点では隣のノードまでしかわからない。従ってそれぞれのシステムで隣の管理を行う必要がある。



討議内容

- データベースでどこまでの特定が可能なのか
 - アプリケーションやネットワークで担保すべきことも多い。
 - そのうえで収集しておくべき内容を吟味すべき
- 各要素を特定するためのおおまかな項目を専用Excelシートに落とし込み作業を実施。
 - 未決事項も残ったため今後の課題



内部統制に関わる需要

- 企業内不祥事・不正会計などの事件
 - 企業の会計はほとんどIT(業務システム)で行われている。
- 医療事故・リコール隠しなどの不正
 - 電子カルテや品質管理システムが介在しているはずである。
- これら業務システムの背後には必ずデータベースが存在する。
 - データベース内には多くの証拠が埋もれている可能性がある。この点は未開拓領域に近い。



まだやります。よろしくお願ひします。